

滝川市 江部乙第1号ダム ため池ハザードマップ

—大地震を想定した、ため池決壊時の防災地図—

- 自分の身は自分で守る!! そのために**
- ✓ 強い揺れを感じたら、**すぐ避難!**
 - ✓ 避難の際はできる限り、**お隣さんに声掛けを!**
 - ✓ ダム決壊後に上流から、**土砂、流木、瓦礫**が流れてくる危険性あり!
 - ✓ 土砂、流木、雨の影響、複数ため池の同時決壊により、**浸水区域がさらに拡大**する可能性あり!
 - ✓ 万が一に備え、**日ごろから避難方法の確認を!**

凡例

- 避難所
- 緊急避難場所
- 注意箇所
- 橋
- 到達時間
- 一次避難方向 (数字は標高)
- 二次避難方向

浸水想定区域

最大浸水深 (m)
5.0m ~
3.0m ~ 5.0m
0.5m ~ 3.0m
~ 0.5m

ため池ハザードマップ

万が一、ため池が決壊したときを想定して、迅速かつ安全に避難する情報を示した図です。

緊急避難場所

大きい地震がきたとき、身の安全を確保するため、**とっさに避難**するところです。

避難所

市が設定した避難者を収容する施設です。ここで**家族や友人**と合流します。事前に確認しておきましょう。

※「ため池簡易氾濫解析(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究所)」により、江部乙第1号ダムが単独で決壊した場合を想定したものです。

浸水想定区域*

ため池が決壊したとき、水が浸かる想定範囲です。実際は、これより**広がる可能性**があります。

到達時間*

ため池が決壊してから水が押し寄せるまでの想定時間です。実際は、これより**早くなる可能性**があります。

最大浸水深*

ため池が決壊したときに想定される最大水深です。実際は、これより**深くなる可能性**があります。



この地図は、国土地理院の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平30情複、第1314号) この地図を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。